

就職支援セミナー

25年12月4日

(株)北陸銀行 宮島 彩

1. 自己紹介

宮島 彩 (みやじま さやか)

出身地： 富山県

コース： 英米言語文化コース

部活： 男子ソフトボール部 マネージャー

経歴

2013年3月 富山大学 人文学部 卒業

2013年4月 株式会社 北陸銀行 入行(呉羽支店 勤務)

2. 現在の業務内容

<銀行ってどんなところ？>

銀行の **3** 大業務

= **預金** (お金を預かる)

= **為替** (お金を送る、支払う、受け取る)

= **融資** (お金を貸し出す)

<北陸銀行では…>

営業課、得意先課、融資課、（外国為替課）、（ローン
プラザ）

<銀行ってどんな世界？>

- ・ **正確**であることが追求される世界！！
 - 1円足りない！10円多い！では済まされない
 - 確認主義、**ダブルチェック**の徹底
- ・ **資格**を持っていないと、**できない仕事**がある世界！！
 - **投資信託、生命保険、損害保険**など、それぞれの資格を有していないと、商品の販売ができない

(つまり、**資格取得は必須！！**)

→ 必須以外でも、自身のスキルアップのために、資格試験・検定の受験をする

(銀行業務検定、FP、TOEIC など)

<北陸銀行の良いところ>

- ・ 北陸のメインバンクであり、地元との繋がりが強い
- ・ 地元密着型でありつつも、都市、海外にも進出している
- ・ お客さまや地域との繋がりを大切にしている

< こういう人に向いている！ >

- ・ 地元貢献したい
- ・ 人と関わって、話をしたり、提案したりするのが好き
- ・ 淡々とした事務処理が好き、確認・点検作業が得意

3. 私の就職活動

年月	就職活動の流れ	北陸銀行の就職活動の流れ
----	---------	--------------

2011年 11月	<ul style="list-style-type: none"> ・就職セミナー参加（学内・外） ・自己分析しはじめる ・エントリー開始、合同説明会スタート 	<ul style="list-style-type: none"> ・合同説明会
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・企業主催の就職セミナー参加 	
2012年1月	<ul style="list-style-type: none"> ・企業主催の会社説明会参加 ・ES、履歴書を提出しはじめる ・選考会（筆記試験、GD） 	
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・選考会（筆記試験、GD、面接） 	<ul style="list-style-type: none"> ・会社説明会（兼座談会） ・選考会（筆記試験）
3月		(1～4次面接)
4月		



就活のポイント①

自分自身のことをよく知ろう！！

～これまでの経験、出来事を振り返る～

- ・ 自己分析によって、自分を見つめ直す

- ・ 自分自身の長所、短所……………長所と短所は表裏一体
- ・ これまで努力してきたこと……………部活、ゼミ、アルバイト、

資格

- ・ 他己分析によって、他者から見た自身を知る

- ・ 自身の長所、短所……………他者から見て、自分は
- ・ 向いていそうな業種、仕事……………どのように見えるのか

就活のポイント②

企業のことをよく知ろう！！

～情報収集が面接突破のカギになる～

- ・ 企業のパンフレットやHPを見て、**企業理念**、**代表取締役**、**資本金**などの重要事項を確認
 - ・ 就活情報サイト『**みんなの就活日記**』で面接での質問事項を確認
- (参考 <http://www.nikki.ne.jp>)
- ・ 新聞を毎日読んで、**経済状況**や**企業情報**を確認

- ・ゼミ、部活・サークルなどの先輩の繋がりを利用して、情報収集

- ・合同説明会、会社説明会では積極的に質問

就活のポイント③ 自信を持って面接に挑もう！！

う！！

- ・早めに面接を経験し、回数をこなして、面接の空気に慣れる

- ・自己PR や志望動機は丸暗記せず、自分の言葉で伝える

→暗記したものを必死に思い出して話すのは不自然！

- ・「他企業ではなく、この企業！！」という志望動機で、ライバルに差をつける

→同業種^の他企業ではなく、なぜその企業を志望するのかを明確に！

・面接で聞かれたこと、話したことは**メモに残し**、次回に生かす

→全ての面接で同じことが聞かれることもある！面接官が異なっても、面接

の

記録は残っているので、前回と全く異なる（真逆の）ことを話すのは不自

然！

ポイントまとめ

・**自分を理解** ① し、また**相手を理解** ② することでそれぞれの**強み**・**弱み**・**共通点**を見出すことが

できる！

・ **自信の無さ**は、面接官にも伝わる！

常に前向きな気持ちで、

自信を持って面接に挑もう！ (③)

ご清聴ありがとうございました。